



秋田市仁別での藤倉水源地の工事風景(明治36年ごろ)



現在の藤倉水源地

あきたノスタルジー

秋田の昔を、写真で振り返ります。

旭川上流にある藤倉水源地は、明治36年に着工し、同44年に完成しました。全国でも11番目に上水道の給水をはじめた古い歴史があります。大自然を相手に仕事をする工事関係者の苦労も耐えなかったことでしょう。おかげで、当時飲み水を川や井戸に頼っていた秋田市民にとって給水した時の喜びは大きく、流れ出る水で乾杯する人もいたといえます。その後人口の増加で水の使用量も増え、雄物川からの給水に切りかわり、昭和48年にその役目を終えました。水源地建造の土木技術は高く、近代上水道の歴史を知る貴重なものとして100年近くたった今も、太平山から流れ出る豊富な水を受け止めています。

8月10日(土)

雄物川花火大会

あなたのアイデア 打ち上げます!

8月10日(土)に行う雄物川花火大会のアイデアを募集しています。花火の題名・内容・図柄・応募の動機を書いて、6月24日(月)(必着)までに実行委員会に持参または郵送してください。応募者多数の場合は、実行委員会で選定させていただきますので、ご了承ください。

申し込み

〒010-1637 秋田市新屋扇町12-35秋田市新屋支所内「秋田市夏まつり雄物川花火大会実行委員会事務局」☎(888)8080

